第30号様式（第15条の２関係）

差額説明書

令和　　年　　月　　日

政治団体の名称
会計責任者の氏名　　㊞

政治資金規正法第19条の11の２第１項の規定による確認の結果、収支報告書に記載すべき翌年への繰越しの金額が残高確認書に記載された残高の額の合計額と一致しないため、同条第２項の規定により、その旨及びその理由を次のとおり説明します。

記

１　収支報告書に記載すべき翌年への繰越しの金額

２　残高確認書に記載された残高の額の合計額

３　１と２の金額の差額

４　１と２の金額が一致しない理由（差額の理由）

（備考）

１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。

２　「１と２の金額が一致しない理由」欄には、「〇年12月31日（（注）解散等の場合には、その日）時点において、△円の手持ち資金を現金で保有していたため。」、「□件△円分のクレジットカードを利用した支出に係る口座振替は年を越えて行われたため。」など具体的に記載すること。

３　「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署すること。